

レタン2000

(-324-) 資料No. 42-011

HP

系統

特殊変性ポリエステル樹脂ポリオールとポリイソシアネートを主体にした常温乾燥型上塗り塗料

特徴

- 1) 塗膜の肉持感・光沢感が優れる。
- 2) 耐油性、耐溶剤性、耐水性が優れている。
- 3) 硬度が高く、耐摩耗性が良好である。

用途

- 1) 電気機器
- 2) 鉄道車両
- 3) 特装車両
- 4) 産業機械・工作機械等の上塗り

適用素材と処理

一般鉄材(プライマー・プライマー+中塗り処理)の上塗り

適用下塗り

- ・電着塗料・レタン下地類
- ・ラスタイトNC各種・特車用プラサフ
- ・カンペ焼付け下地類

塗装要領

塗装方法	希釈シンナー	
	エアスプレー	エアレススプレー
希釈シンナー	カンペ工業用ウレタンシンナー	
希釈率(%)	20-40	10-20
希釈粘度(秒/IHS)	20-30	25-35
標準膜厚(μm)	30-40	30-40
理論塗布量	30g/m ² /10μm	

注) 理論塗布量は、塗装時のロスを含まない

乾燥温度と乾燥時間・適用範囲

項目	温度	5℃	20℃	30℃
	乾燥時間	指触	120分	60分
	半硬化	16時間	10時間	6時間
塗装間隔	最短	24時間	5時間	4時間
	最長	3カ月	3カ月	3カ月
使用期限		8時間	5時間	3時間

塗料性状 特数値はホワイト

項番 項目	ベース	硬化剤
1) 荷姿	10kg	2kg
2) 混合比率	ベース/硬化剤	5/1
3) 色	白	無色透明
4) 密度 (g/cm ³)	1.34	1.04
5) 加熱残分 (%)	69	63
6) 粘度 (KU/25℃)	80	—
7) 引火点 (℃)	27.5℃	29.5℃
8) 劇物表示	該当せず	該当せず
9) 特化則に基づく表示	エチルベンゼン	エチルベンゼン
10) 有機溶剤予防規則	第2種有機溶剤等	第2種有機溶剤等
11) 消防法区分	第4類 第2石油類 (非水溶性)	第4類 第2石油類 (非水溶性)

保管ならびに使用上の注意

- 1) 開缶後は十分攪拌をし均一にしてお使い下さい。
- 2) 強制乾燥の乾燥条件は80~100℃(素材温度)で15~20分が標準です。
- 3) 強制乾燥をする場合は10分以上のセッティングを取って下さい。
- 4) アルコール、アミン、水分、酸類との接触は避けて下さい。
- 5) 硬化剤は空気中の水分と反応し易いため、完全密閉し、湿気の少ないところで貯蔵して下さい。
- 6) 艶消しの場合はベース/硬化剤=7/1の混合割合となります。
- 7) カンペ工業用レタンシンナーは数種類あります。塗装時の環境により使い分け出来ます。
- 8) 硬化剤はレタン2000硬化剤(324-002)を主剤/硬化剤=5/1でご使用下さい。
なお、クリヤーは主剤/硬化剤=3/1でご使用ください
- 9) 安全衛生情報の詳細、その他塗料の取り扱いの詳細についてはSDSをご請求ください。

レタン2000

(-324-)

資料No. 42-011

HP

塗膜性能

素 材		SPCC (冷間圧延鋼板)		試験条件
表 面 処 理		#320ペーパー研磨～溶剤脱脂		
塗 装 系	プライマー	塗料名 膜厚 乾燥条件	レタンGPプライマー 30-40μm 20°C×1日	エアスプレー
	中塗り	塗料名 膜厚 乾燥条件	レタンサーフェーサー 20-25μm 20°C×1日	エアスプレー
	上塗り	塗料名 膜厚 乾燥条件	レタン2000淡彩色 30-40μm 20°C×7日	エアスプレー
鏡面光沢度		87		60度
鉛筆引っかき値		2H		破壊
付着性		100/100		2mm基盤目
耐衝撃性		異常なし		デュポン式 R6. 35mm 300g 30cm
耐水性		異常なし		上水浸漬 23°C 240時間
耐酸性		異常なし		5%H2SO4浸漬 23°C 240時間
耐アルカリ性		異常なし		1%NaOH浸漬 23°C 240時間
塩水噴霧性		カット部フレ幅 0~1mm		5%NaCl 35°C 240時間
耐溶剤性		異常なし		ラッカーシンナー浸漬 23°C 0.5時間
促進耐候性	外観	異常なし		SWOM 300時間
	光沢保持率	85%		
促進耐候性	外観	光沢変化及び水洗後の汚れが少ない		弊社開発センター(平塚)1年
	光沢保持率	80%		

塗料組成表

成分名		重量比率
べ ー ス	樹脂	47.0
	顔料	29.3
	溶剤	6.0
	添加剤	1.0
硬化剤	NCO樹脂ワニス	16.7
合計		100

トップコートクリヤー

(番手)	(消防法区分)
—	—
—	—
—	—
—	—